

平成25年9月台風18号による 烏・神流川流域の出水状況

(9月26日速報)

高崎河川国道事務所

烏・神流川流域の出水状況(概要)

(概要)

烏川・神流川流域では、台風18号の影響により9月15日朝から雨が降り始め、9月16日9時30分に烏・神流川流域の高松水位観測所の水位が水防団待機水位を超えたため、高崎河川国道事務所では風水害対策支部(河川)を設置(注意体制)し、気象情報の収集と河川の水位観測及び河川の監視を開始するとともに、関係水防団体へ待機を要請しました。

その後、9月16日12時30分に山名水位観測所の水位がはん濫注意水位(2.60m)を超えたことから、風水害対策支部(河川)の体制を警戒体制に移行し、烏川流域洪水予報(はん濫注意情報)を発令・通知するとともに関係水防団体へ出動を要請しました。

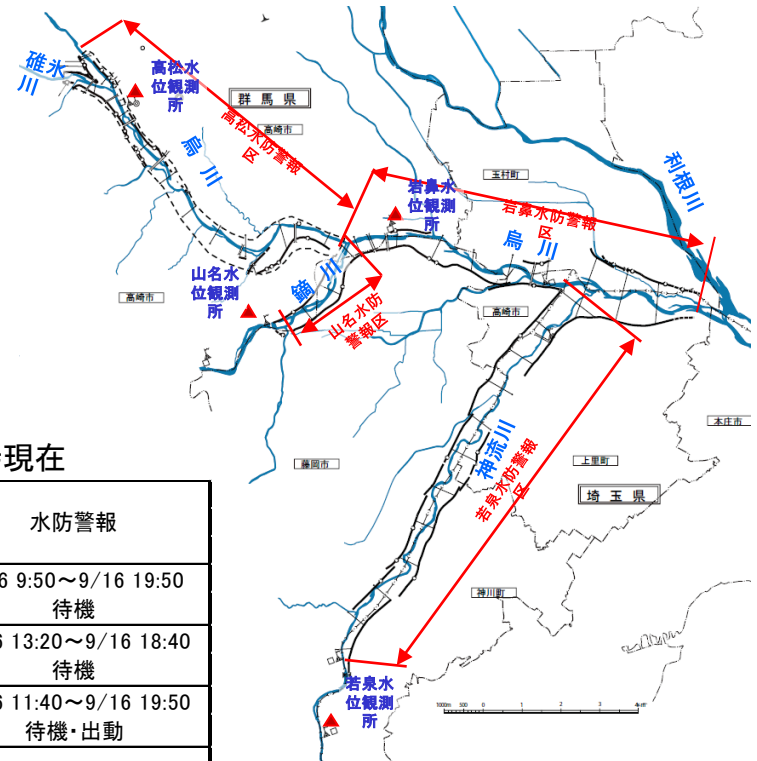
9月19日16時30分には、全ての水位基準観測所において、水位が下がりはじめたことから、9月16日20時30分に出水の危険がなくなったため、「注意体制」を解除しました。

(各河川の状況)

16日9時30分に烏川高松水位観測所で、11時30分に鍬川山名水位観測所で、12時30分に烏川岩鼻水位観測所で、それぞれ「水防団待機水位（レベル1）」を超え、12時30分に鍬川山名水位観測所ではん濫注意水位を超えました。各河川の水位は、烏川（高松水位）3.42m（16日14時10分）、鍬川（山名水位）3.79m（16日15時00分）、岩鼻水位2.46m（16日14時50分）神流川（若泉水位）1.01m（16日14時10分）を観測しました。

16日22時10分には全ての河川で水防団待機水位以下となりました。

今回の出水による管内の河川管理施設には被災はありませんでしたが、許可工作物(橋梁1橋)の一部流失がありました。



台風18号による河川の概要

9月19日 17時現在

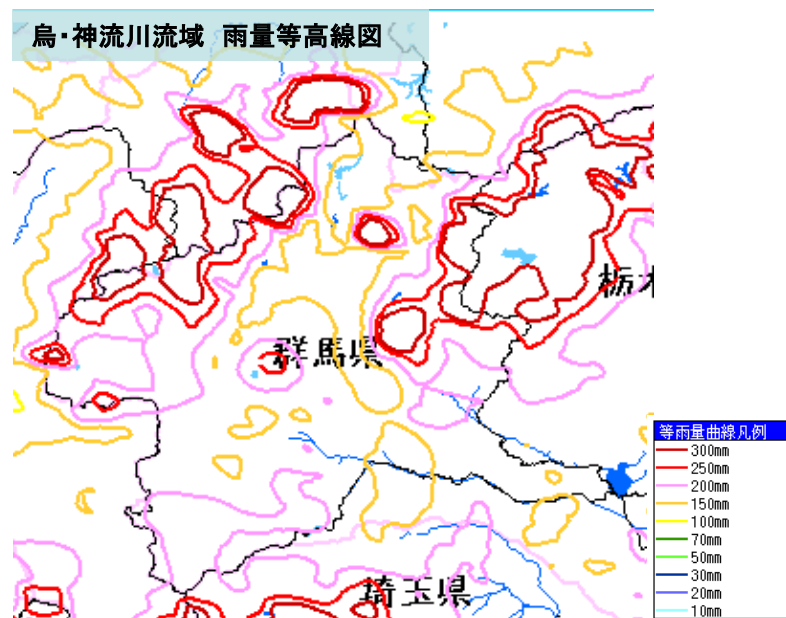
河川名	基 準 観測所	最 水 (m)	高 位 待機水位 (m)	水 防 団 は ん 濫 注意水位 (m)	避 難 判 断 水 位 (m)	は ん 濫 危 険 水 位 (m)	連続降雨量 (速報値)	体制	水防警報
烏 川	高 松	3.42	1.60	3.60	3.70	4.00	碓氷川流域 115mm	警戒体制	9/16 9:50～9/16 19:50 待機
烏 川	岩 鼻	2.46	1.00	3.30	3.40	4.00	烏川流域 136mm		9/16 13:20～9/16 18:40 待機
鎭 川	山 名	3.79	2.20	2.60	5.30	6.20	鎭川流域 164mm		9/16 11:40～9/16 19:50 待機・出動
神流川	若 泉	1.01	2.00	3.00	5.00	6.20	神流川流域 187mm		

※【注意】水位、雨量の値は速報値であり、観測値の精査後変更する可能性があります。

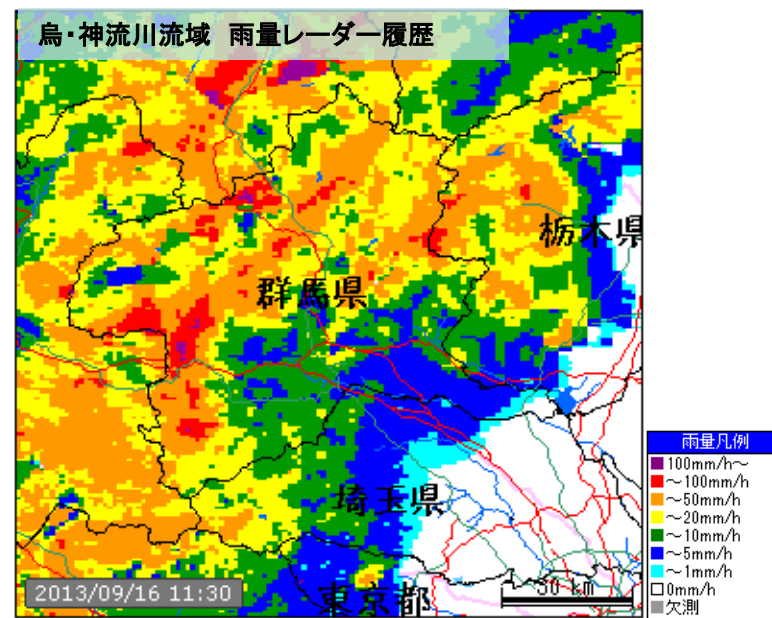
烏・神流川流域の降雨状況

烏川・神流川流域では、台風18号の影響により9月15日朝から雨が降り始め、台風の接近により6日にかけて断続的に強い雨が降りました。[最大時間雨量は神津下雨量観測所(甘楽郡下仁田町)16日12時40mm/h]

降り始め(9月15日5時)から16日15時までの連続雨量は、烏川流域で136mm、碓氷川流域で115mm、鎭川流域164mm、神流川流域187mmを観測しました。



9月15日5時～9月16日15時の等雨量曲線図

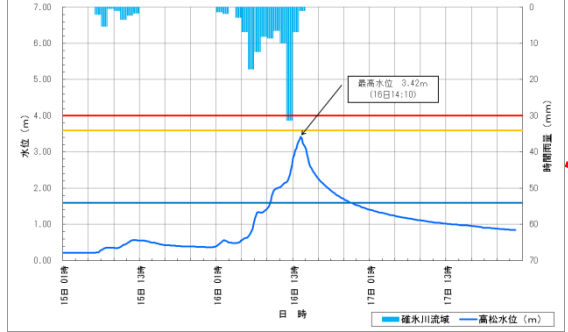


流域最大雨量時(9月16日 11時30分)

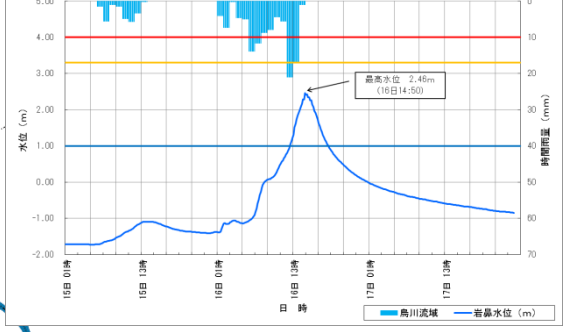


烏・神流川 各河川の出水状況

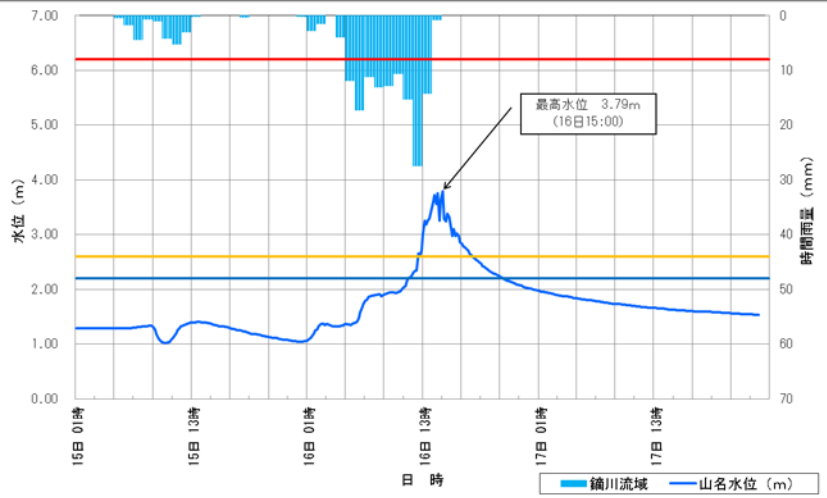
高松 水位観測所水位



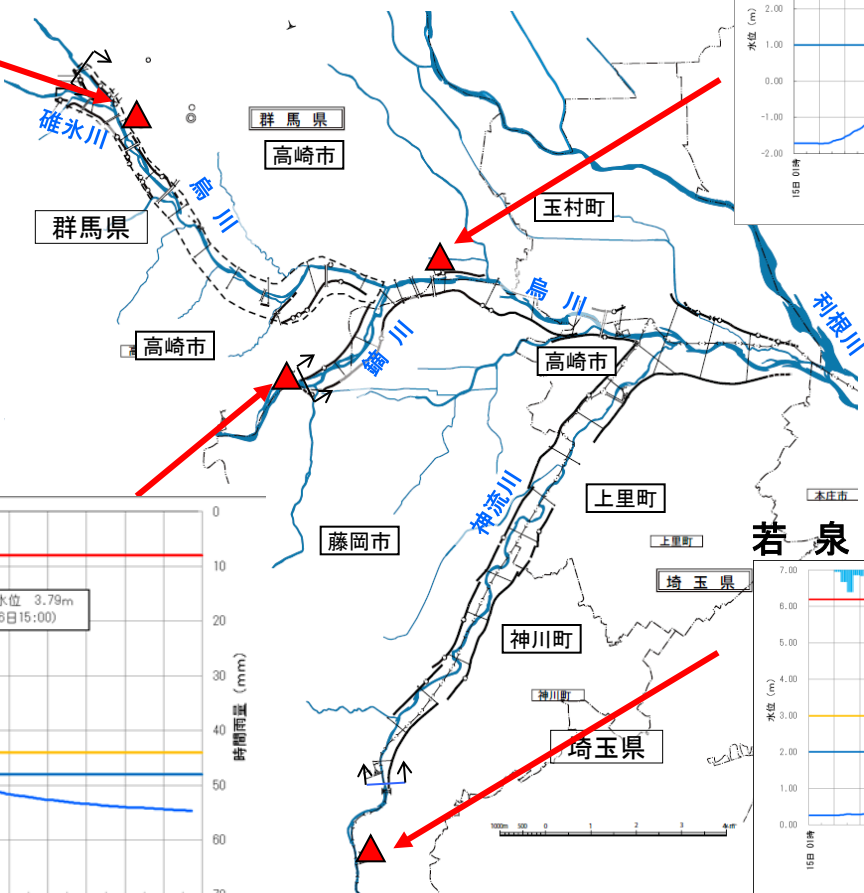
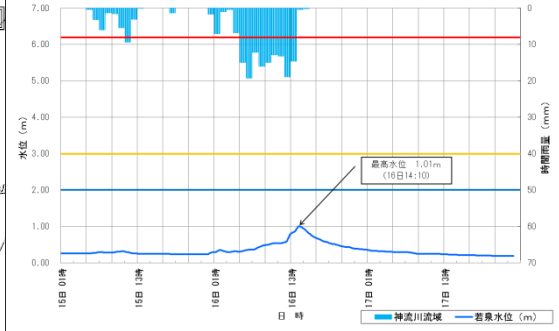
岩鼻 水位観測所水位



山名 水位観測所水位



若泉 水位観測所水位



烏・神流川流域 各河川の出水状況

高松水位観測所(烏川)



岩鼻水位観測所(烏川)



山名水位観測所(鎗川)



若泉水位観測所(神流川)

